

TOPICS

自動車研究開発科 アメリカ海外研修

学生フォーミュラ アメリカ大会



大会終了後、みんなで集合写真



説明の様子



走行の様子



英語で対応をする学生



バギー体験



HPD見学

自動車研究開発科3年生は、6月20日(火)から29日(木)までの日程で、アメリカ中西部ネブラスカ州で開催された「学生フォーミュラ アメリカ大会」参加を中心とした海外研修を実施しました。

大会では、日本と違った気候やエンジン不調などのアクシデント、現場での修正対応に追われましたが、全員のチームワークで見事車検をクリア。慣れない英語に果敢にチャレンジしながら順調にポイントを獲得。英語での柔軟な対応が必要となるリアルケースシナリオの説明では満点の評価を頂くなど、日々の勉強の成果が形となりました。

しかしながら最後のエンデュランス競技では果敢な走行が危険走行とみなされ完走できない事態に。前日に受けていた警告を英語の理解力不足により深刻に受け止める事が出来なかった事も原因の一つとなった為、まだまだ英語力不足である事を痛感する形となりました。

3年間の集大成でもあるアメリカ大会の5日間は、本当に良い経験になりました。

研修後半はロサンゼルスへ移動し、楽しみにしていた観光を満喫。現地の夏休みシーズンと重なっていた事もあり大変混み合う中、砂漠での四輪バギー体験、オントリオミルズでのショッピングへ行きました。

ホンダのレースサポート会社であるHPD(ホンダ・パフォーマンス・ディベロップメント)社の見学では、インディ500で優勝した佐藤琢磨選手について田辺様よりたっぷりとお話をお伺いし、充実した時間を過ごしました。

自動車研究開発科2年生 デザイン講習

6月21日(水)から3日間の日程で、本田技術研究所デザイン室から講師をお招きして「デザイン講習」を実施しました。

この講習は、学生フォーミュラを製作する課程で、車両のコンセプトを具現化する為のプロセスを学ぶ一環として実施しています。

講習は、自分自身でデザインを具現化する「クレイ講習」と、デザインとモデリングの考え方を学ぶ「デザイン講話」の二本立てで、開催しました。参加した学生にとってはデザインのプロから直接学ぶ事で最新の技術を身に付け、自分自身の更に高い目標を見つけるきっかけになったようです。

学生の皆さん、今回の講習の成果を発揮して、9月の日本大会に向けて頑張ってください。



デザイン講話



クレイ講習の様子



先生の説明を聞く学生



先生に教わりながら取り組む学生

自動車整備科1年生 一級自動車整備研究科1年生 自動車研究開発科1年生 ホンダ環境講話

6月23日(金)、全科1年生を対象に「環境講話」を開催しました。

この講話は、将来自動車業界で仕事を進めるにあたって、環境問題をより理解する為、Hondaの環境問題への取り組みの講話と、燃料電池車「クラリティ FUEL CELL」を使っての、給電システムデモンストレーションや技術説明、校庭での試乗体験をしました。

Hondaの最新技術を体感した学生は「貴重な体験が出来ました」と、興奮気味に話していました。

また、この日は近隣の高校の先生や自動車業界関連の方も来校され、多数の方に見学して頂きました。



給電システムデモンストレーションの様子

エコラン同好会 同好会レポート 鈴鹿大会クラス優勝&4位

エコラン同好会は、5月13日(土)、三重県鈴鹿サーキットで開催された「Hondaエコマイレージチャレンジ2017鈴鹿大会」に2台が出場し、大学・高専クラスにおいて優勝と4位を獲得しました。

当日は朝から強い雨が続き、午前中のテスト走行ではコース上にストップする車両も多数ありました。

午後になり雨はあがりましたが、路面はまだウェット状態で、多くの車両がリタイアする厳しい条件の中、ホンダ学園の2台は順調に周回を重ねて無事ゴールし、優勝と4位を勝ち取ることができました。

これは、しっかりとした雨対策、燃料系のセッティングとドライバーの運転技術によるものです。今後はさらに改良と練習走行を積み重ね、全国大会でも上位入賞を狙いたいと思います。



みんなで記念撮影



車検風景



いよいよスタート



順調に走行中

寮行事 市内清掃ボランティア

5月20日(土)、学生寮行事の「市内清掃ボランティア」を実施しました。この行事は学園がある大阪狭山市が取り組んでいるボランティア活動「市内清掃」に寮生と教職員と一緒に参加しているイベントです。

学園や学生寮付近、学生が使用している通学路などを各グループに分かれて取り組みました。学園前の道路は主要道路のため普段から交通量も多く、特にタバコの吸殻が目立ちましたが、すっかり綺麗になりました。次回の清掃活動も頑張りましょう。

午後からは、学生寮にて「新入生歓迎会」を行いました。ビンゴゲームや絵しりとり、ジュース早飲み対決など賞品ゲットを目指して大盛り上がりで、上級生との親睦も深まり、これからの寮生活が楽しくなるイベントとなりました。



結構な量のゴミが集まりました



新入生歓迎会

自動車整備科1年生 一級自動車整備研究科1年生 自動車研究開発科1年生 卒業生講話を開催

6月19日(月)、全科1年生を対象に「卒業生講話」を開催しました。

この講話は、自動車業界で働く人の実際の声を通して、企業が求めている人物像や学園生活でやっておかなければいけない事を確認し、日々の授業や生活に活かす事を目的に実施しています。

この日は四輪販売会社を代表して(株)ホンダカーズ大阪の関川様、二輪販売会社からは(株)ホンダドリーム近畿の大前様、製造開発分野からは武蔵精密工業(株)の岡田様と若手の方に越えいただき、より学生視点に近い講話をして頂きました。

講話の中心は、仕事の現況報告から、「学生時代に取り組んできた事」や「もっとやっておけば良かった事」等、先輩としての熱いメッセージを伝えて頂き、学生には明日からの目標を見つけるきっかけとなる講話でした。

今回、講話を頂いた方々、これからもホンダ学園卒業生として頑張ってください。そして、これからも後輩の事をよろしくお願ひします。



卒業生講話



(株)ホンダドリーム近畿 大前様



(株)ホンダカーズ大阪 関川様



武蔵精密工業(株) 岡田様

新任の挨拶



教頭 本多 章浩

6月1日付けで本田技研工業株式会社カスタマーファースト本部 サービス技術開発部から教頭として赴任いたしました。Hondaでは国内サービス及び海外サービスに携わり、海外駐在もしてきました。

ホンダ学園は自動車整備や開発の技術を学ぶだけでなく、学生の皆さんが色々なことに積極的にチャレンジできる学校です。近年、自動車業界をとりまく環境や技術の進歩はめまぐるしく変化しており、今後、自動車業界の業務や働き方が変わっていくと想像されます。そんな状況において、様々な課題を乗り越えていくために、学生の皆さんにはホンダ学園でできるだけのことにチャレンジし、色々な経験をしてもらいたいと思います。学園や寮での生活、同好会活動を通じて、学生一人ひとりがいい仲間を作り、より楽しく生き生きと色々なことにチャレンジしていける環境づくりを進めて参ります。よろしくお願ひします。

退任の挨拶

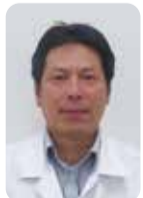


教務部 杉山 正治

7月25日付けで退職することになりました。昭和48年4月にホンダエスエフに入社し、働きながら2級整備士の資格を取得しました。2輪・4輪・発電機の整備を担当して技術力を身に付けました。

ホンダ学園には平成18年10月に異動となり、企画・2輪整備・4輪・チャン整備を担当しました。授業では学生に学んだ事を身近な人にしてあげて、知識が深まる事を伝えてきました。最後に入社してから44年間、健康で頑張ってきたのは諸先輩のおかげだと感謝しています。本当にありがとうございました。

退任の挨拶



教務部 藤浦 常和

6月20日付けで退職することになりました。28年間色々ありましたが、皆様の協力で今日という日を迎える事ができました。

今まで自身が経験してきた事を伝える事で、成長の手助けになればという思いで取り組んでまいりました。学生の皆さんも学園生活で色々な経験を立派な社会人になってください。長い間お世話になりました。有難うございました。